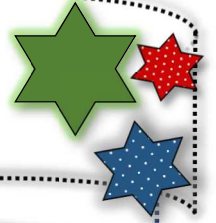


ぶっく★まーく

編集スタッフのおすすめ



このコーナーでは、情報・図書コーナーの中から、本紙スタッフがピックアップした本を紹介しています。

この他の本も、ぜひご利用ください。※書籍下の番号はセンターでの検索番号です。



[200-5]

認知症かもしれない 家族のためにできること

2020年 弘文堂
千葉 京子・鷹野 朋実(編)

「様子がおかしいな、もしかして」
と思ったら…。言動の元にある感情を
理解すると接しやすくなる。関わり方
のポイントを知って温かく向き合い
たいですね。相談先も掲載。(こなつ)



[700-2]

女性とパワー・ハラスメント なぜ起きる、どう対処する

2008年 NPO法人ウィメンズ・サポート・オフィス連
荒川 小春(編集協力) フェミックス(編集・制作)

パワー・ハラスメントは重大な人権
侵害。それは住居侵入罪と同じという
考え方をすると理解しやすい。人権意
識の持ち方や被害者サポートについ
ても、わかりやすく説明。(ぽっと)



[700-9]

モラルハラスメント あなたを縛る見えない鎖

2017年 晶文社
リサ・アロンソン・フォンテス(著)、宮家 あゆみ(訳)

モラルハラスメントの被害者は、支
配と被支配の関係からなぜ脱出でき
ないのか。カウンセリング心理博士号
を持つ著者が自らの経験を踏まえて、
関係を断つ方法を解説する。(みっと)



[1000-2]

ヤングケアラー わたしの語り 子どもや若者が経験した家族のケア・介護

2020年 生活書院
澁谷 智子(著)

ケアは大変なこともあったけれど
それだけではないこともあった。ケア
をする側とされる側、それは単純な一
方通行ではない。人はいつもお互いを
支え合っているんだね。(ルナ)



[1200-3]

むしろ、考える家事

2021年 KADOKAWA
山崎 ナオコーラ(著)

家事時間って無駄？考える事をする
には案外いいかも…。家事をしながら
様々な思いを巡らし至った結論は、
「家事は社会作りだ!」。平凡な毎日
がちよっと輝きだす一冊。(ルナ)



[2000]

女の子は サンタクロースになれないの?

1990年 国土社
エルフィー・ドネリ(著)、遠山明子(訳)

サンタクロースの孫の女の子ウィ
ルマと男の子ウィリー。サンタの見
習いは男の子だけと決まっているけ
れど、サンタになりたいウィルマが
作戦を…。(ぽっと)

新着図書情報(一部抜粋)

図書名	検索番号	作者	出版社
仕事にしばられない生き方	100-4	ヤマザキ マリ(著)	小学館新書
家事でモメない部屋づくり	200-0	三木 智有(著)	ディスカヴァー・トゥエンティワン
ALLYになりたいわたしが出会ったLGBTQ+の人たち	300-5	小島 あゆみ(著)	かもがけ出版
パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ! ママの社会進出と家族の幸せのために	900-6	前田 晃平(著)	光文社
ドラゴンのお医者さん ジョーン・プロクター は虫類を愛した女性	2000	パトリシア・バルデス(著) 服部理佳(訳)	岩崎書店

編集後記

もうすぐハロウィン。今年子どもたちの楽しい声が聞けるかな? お菓子の準備できたかな? そうだ、今号の表紙は思いっきり笑っているお化けのダンス姿を描こう。図形を組み合わせてイラストを作成し、色づけをしていくと画面に笑顔が広がってきた…。みなさんが少しでも微笑んでくださるとうれしな〜。どうぞ、楽しいひとときを。(みっと)